BUFFALO

USBカードリーダー・ライター

BSCRMSDC2シリーズ

ハードウェアマニュアル

ご使用になる前に、必ずこのマニュアルをお読みください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

パッケージの内容

パッケージには以下のものが梱包されています。万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なることがあります。

●USBカードリーダー・ライター（本製品）・・・・・・・・・・1台

●ハードウェアマニュアル(本書)・・・・・・・・・・・・・・・ 1枚

※本製品を梱包しているパッケージには、保証書が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

●ストラップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1本

※カードリーダー本体に付属しています。。

※ストラップを携帯電話等に取り付ける際は、ストラップの金具を回転させて、2つに分離させてから取り付けると便利です。

仕様

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ (http://buffalo-kokuyo.jp/) をご参照ください。

●対応インターフェース：USB Revision2.0/1.1
●対応メモリーカード　：microSD™/microSDHC™ カード
●動作電圧：5.0V±5%
●消費電流：最大 500mA
●動作環境：温度 5 ～ 40℃、湿度 30 ～ 80%（無結露）
●外形寸法：15(W)×23(H)×7(D)mm
●対応 OS：Windows Vista(32bit/64bit)、
WindowsXP、
Windows2000/Me、
MacOS X 10.1.2 以降

※本製品は著作権保護機能には対応していません。

※パソコン本体に USB ポート（タイプ A）が装備されていない場合は、別売のバッファロー製 USB インターフェースを取り付けてください。

※本製品を USB2.0 で規定されている HS モード（最大転送速度 480Mbps）で使用するには、バッファロー製USB2.0 インターフェース（または USB2.0 に対応したパソコン本体）が必要です。

使用時の注意事項

■Windows・Macintosh共通の注意

●メモリーカードのフォーマット（初期化）はお使いの機器で行うことをお勧めします。パソコンを使ってフォーマット（初期化）すると、お使いの機器で使用できなくなることがあります。

●省電力機能から復帰した場合に、本製品が正常に認識されないことがあります。その場合は、本製品を接続しなおすか、パソコンを再起動してください。

■Windowsの注意

●メモリーカードに対してスキャンディスクを実行する場合は、[スキャンディスクの詳細オプション]で[無効な日時データ]のチェック(✓)を外してください。チェック(✓)をつけたままスキャンディスクを実行すると、メモリーカード内のデータが読み出せなくなります。

●WindowsXP/2000でメモリーカードをフォーマットする際は、コンピュータの管理者(Administrator)権限を持つアカウントでログオンしてください。制限つきアカウントでログオンすると、メモリーカードをフォーマットできません。

メモ 詳しくは、Windowsのヘルプを参照してください。

●2.1GB未満のメモリーカードは[FAT]形式、2.1GB以上のメモリーカードは[FAT32]形式でフォーマットしてください。その他形式（[NTFS]形式など）では、正常にフォーマットできない場合があります。

■Macintoshの注意

●パソコンを終了するときは、あらかじめ本製品を取り外してから終了してください。本製品を接続したままパソコンを終了しようとすると、パソコンが正常に終了しないことがあります。

●次のようなときは、事前に本製品からメモリーカードを取り出してください。メモリーカードを取り出さないと、エラーメッセージが表示されることがあります。

・スリープモードにするとき

・長時間パソコンを使用しないとき（※）

※長時間パソコンを使用しない場合に、自動でスリープモードになることがあります。スリープモードの詳細は、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

メモ エラーメッセージが表示された場合は、本製品をUSBポートに接続し直してください。

■miniSD™、miniSD™カード、microSD™、microSD™カードは、SD Card Associationの商標です。

■BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では™、 、 などのマークは記載していません。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社テクニカルサポートセンターまでご連絡ください。

■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。

■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

保　証　契　約　約　款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条（定義）

1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条（無償保証）

1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条（修理）

この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。

1 修理のご依頼時には製品を弊社テクニカルサポートセンターにご送付ください。テクニカルサポートセンターについては各製品添付のマニュアル（電子マニュアルを含みます）またはパッケージをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、 修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条（免責事項）

1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条（有効範囲）

この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

お問い合わせ

お問い合わせについては、以下の順にてご確認いただきますようお願いいたします。

マニュアル（印刷物、添付 CD 等）をご確認ください。

弊社ホームページにて
最新 FAQ 情報、最新ドライバダウンロードをご確認ください。

ホームページ **http://buffalo-kokuyo.jp/support/**

上記で改善しない場合は、**テクニカルサポートセンター**へお問い合わせください。

Webでのお問い合わせ先
http://buffalo-kokuyo.jp/support/toiawase/

FAXでのお問い合わせ先
050 - 5805 - 9384

電話でのお問い合わせ先 ※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。
050 - 3163 - 3177 月～土（日･祭日、年末年始除く）9:30 ～ 12:00 / 13:00 ～ 18:00

※050 から始まる IP 電話を利用しています。

修理品の発送先(A)

<送付先>
〒470-1121　愛知県豊明市西川町島原1-1
バッファローコクヨサプライ　修理センター宛

BSCRMSDC2シリーズ ハードウェアマニュアル
2009年9月16日 第2版発行　発行 株式会社バッファローコクヨサプライ
KM00-0087-02

使いかた

メモリーカードの挿入

ラベル面を上に向け、「▲」や「↑」印の向きでスロットに挿入してください。

⚠注意 以下のことにご注意ください。本製品やメモリーカードが破損する原因となります。
- ・メモリーカードの向きに注意してください。
- ・メモリーカードのラベル面の表裏に注意してください。
- ・矢印の方向にまっすぐ挿入してください。
- ・ゆっくり挿入してください。
- ・メモリーカードを下図のように必ず最後まで挿入してください。

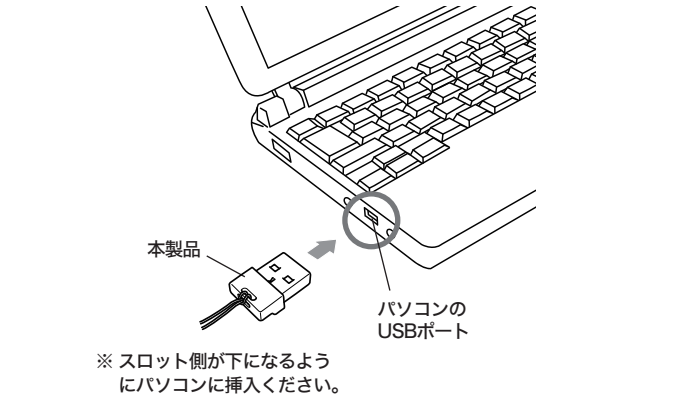
最後まで差し込んだ状態

本製品の接続とドライバのインストール

パソコンへの接続およびドライバのインストールは、次の手順で行います。

●手順

1. 本製品にメモリーカードを挿入します。
2. 本製品をパソコンのUSBポートに挿入します。

※ スロット側が下になるようにパソコンに挿入ください。

3. OSの標準ドライバが自動的にインストールされます。

ファイル操作

本製品に挿入したメモリーカードは、フロッピーディスクなどと同じようにファイルの移動、コピー、削除、フォーマットができます。

⚠注意
- ・フォーマットすると、メモリーカード内のデータはすべて消去されます。必要なデータは、事前にハードディスクやフロッピーディスクなどにコピーしてください。
- ・MS-DOSプロンプト上からのファイル操作（フォーマットやコピーなど）は、行わないでください。

●Windowsの場合

本製品を接続すると、［マイ コンピュータ］（Windows Vistaの場合は[コンピュータ]）に「リムーバブル ディスク」が追加されます。

●Macintoshの場合

メモリーカードを本製品に挿入すると、デスクトップにマウントされます。

本製品の取り外し

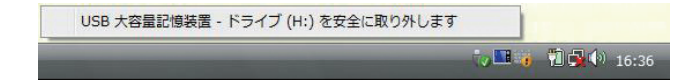
本製品をパソコンから取り外す際は、次の手順で操作します。

⚠注意 付属のストラップケーブルを引いて、本製品をパソコンから取り外す際は、必ずストラップの根元を持ってゆっくり引き抜いてください。
急に引き抜くと本製品やパソコンが破損する恐れがあります。
また、ストラップを外すと、パソコンから取り外しが難しい場合がありますのでご注意ください。

●Windowsの場合

1. タスクトレイに表示されているアイコン（、、のいずれか）をクリックします。

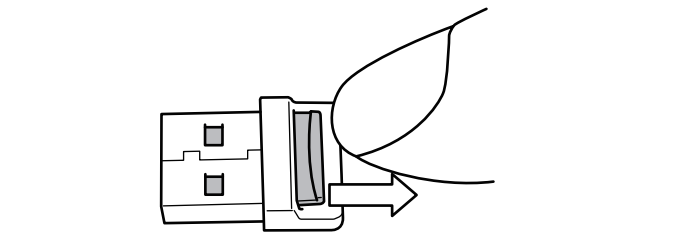
メモ これらのアイコンが表示されない場合は、Windowsのヘルプを参照してください。

2. 「USB大容量記憶装置(デバイス)」または「USBディスク」をクリックします。

3. 「安全に取り外すことができます。」と表示されたら[×]または[OK]をクリックし、本製品をパソコンから取り外します。

●Macintoshの場合

- ・パソコンがカードリーダーにアクセス中は、本製品を取り外さないでください。本製品またはメモリーカードが故障する恐れがあります。
- ・メモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップし、メモリーカードを本製品から取り出してから、本製品を取り外してください。エラーメッセージが表示されることがあります。

メモリーカードの取り出し

メディアの凸部分を引っ掛けて、下図の矢印の方向に出した後に、メディアの先頭部分をつまんで本体から引き抜いてください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意）
	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

 強制
本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

 強制
電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

 禁止
濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

 電源プラグを抜く
煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社テクニカルサポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

 電源プラグを抜く
本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、パソコンの電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社テクニカルサポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

 水場での使用禁止
風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

 強制
小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

 強制
小さなお子様の手の届かないところで保管・使用してください。
誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

 分解禁止
本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

⚠ 注意

 禁止
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

 禁止
本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

 禁止
シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

 強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

 強制
パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

 強制
各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

 強制
本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

 禁止
対応メモリーカード以外のものを挿入しないでください。
故障や火災の原因となります。

 強制
メモリーカード内のデータおよびパソコン内のデータ（ハードディスク等）は、必ず他のメディア（フロッピーディスク、MOディスク等）にバックアップしてください。
とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。以下のような場合に、データは消失・破損する恐れがあります。
- ・誤った使い方をしたとき
- ・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- ・故障、修理などのとき
- ・パソコンの電源スイッチをOFFにした後、すぐに電源スイッチをONにしたとき
- ・天災による被害を受けたとき

上記の場合に限らずバックアップ作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

 禁止
パソコンがカードリーダーにアクセス中は、パソコンの電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

 禁止
次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
- ・強い磁界、静電気が発生するところ
- ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ・ほこりの多いところ →故障の原因となります。
- ・振動が発生するところ →けが、故障、破損の原因となります。
- ・平らでないところ →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- ・直射日光が当たるところ →故障や変形の原因となります。
- ・火気の周辺、または熱気のこもるところ →故障や変形の原因となります。
- ・漏電、漏水の危険があるところ →故障や感電の原因となります。

強制
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。